

5. スポーツ・文化 で幸せ実感

幸 約 17 愛媛マラソンのさらなる活性化と、年齢や体力に応じて誰もが参加できるウォーキング・マラソン・サイクリングなどの新たな大会の開催に取り組みます。

主な取組実績

- ・愛媛マラソンの参加者が1万人超え、平成30年2月開催の第56回大会の経済効果は5億1,483万円
- ・「『坂の上の雲』のまちサイクルロゲイニング大会」「しまのわ学校体育祭inごごしま」など、新たな大会を開催
- ・「坊っちゃんランラン大会」や「えひめ5時間リレーマラソン」、「マツヤマお城下リレーマラソン」など既存大会の参加人数やチーム数を拡大



▲ 愛媛マラソン



▲ 「坂の上の雲」のまち
サイクルロゲイニング大会

幸 約 18 愛媛国体を成功させます。ボール遊びやゲートボール・グランドゴルフなどを楽しむことができる公園や各種競技施設の充実など、日頃からスポーツに親しむ環境の整備を進めます。

主な取組実績

- ・えひめ国体・えひめ大会で、単独の市としては国体史上最多の32競技36種目を実施
⇒松山市開催競技等への参加者数は延べ約34万人、経済波及効果は約292億円
- ・国体に向けて、松山中央公園や総合コミュニティセンター、北条スポーツセンターなどで、施設を充実
- ・ボール遊びができる公園を整備（現在、12箇所）
- ・北条スポーツセンター野球場（2面）を整備
（ゲートボールやグラウンド・ゴルフ、ペタンク等でも利用可）



▲ 愛顔つなぐえひめ国体（開会式）



▲ 愛顔つなぐえひめ大会



▲ 北条スポーツセンター野球場

幸約
19

外国チームの東京オリンピック事前合宿や3度目のプロ野球オールスターゲームの誘致に挑戦します。愛媛FC、愛媛マンダリンパイレーツ、松山フェニックスなどに対する支援を行い、スポーツでまちを元気にします。

主な取組実績

- ・2020東京オリンピックに向けて、台湾チームの事前合宿誘致活動を実施し、ホストタウンに登録
- ・ラグビーワールドカップ2019に向けて、代表チームのキャンプ地誘致活動を実施
- ・3度目のプロ野球オールスターゲーム開催に向けて誘致活動を実施
- ・試合の告知やイベント開催、小中学生無料招待などにより、愛媛FCや愛媛マンダリンパイレーツ、愛媛オレンジバイキングスなど、地元プロスポーツを支援



▲台湾チームの合宿誘致に向けた台北市長へのトップセールス



▲東京ヤクルトスワローズの秋季キャンプを継続

幸約
20

正岡子規・夏目漱石生誕150年の機会などを活かし、俳句や文学をはじめとした「ことば」にこだわった特徴的な政策を展開します。

主な取組実績

- ・俳人の夏井いつきさんを「俳都松山大使」に任命し、東京や大阪、台湾・台北市などでPRイベントを実施
- ・正岡子規、夏目漱石、柳原極堂の生誕150年記念事業を実施
 - 子規記念博物館の常設展リニューアル
 - 子規・漱石・極堂生誕150年記念式典を開催
 - 第20回俳句甲子園に、過去最多の41都道府県、121校、159チームが出場
 - 第15回坊っちゃん文学賞で、新たにショートショート部門を設立、小説部門と合わせて1,941点の応募、表彰式に漱石アンドロイド出席
 - 坂の上の雲ミュージアム開館10周年を記念して、子規と秋山好古・真之兄弟の3人を同時に取り上げた企画展を開催
 - International Photo-Haiku Festivalシンポジウムを開催



▲俳都松山大使 夏井いつきさん



▲正岡子規・夏目漱石・柳原極堂
生誕150年記念式典



▲第20回俳句甲子園